

【表紙】

【提出書類】 四半期報告書の訂正報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の4の7第4項

【提出先】 東海財務局長

【提出日】 平成25年8月13日

【四半期会計期間】 第42期第2四半期(自平成24年7月1日至平成24年9月30日)

【会社名】 株式会社ハマキョウレックス

【英訳名】 HAMAKYOREX CO., LTD.

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 大須賀 秀徳

【本店の所在の場所】 静岡県浜松市南区寺脇町1701番地の1

【電話番号】 (053)444-0054

【事務連絡者氏名】 常務取締役執行役員管理本部長 山崎 裕康

【最寄りの連絡場所】 静岡県浜松市南区寺脇町1701番地の1

【電話番号】 (053)444-0054

【事務連絡者氏名】 常務取締役執行役員管理本部長 山崎 裕康

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1 【四半期報告書の訂正報告書の提出理由】

1. 訂正の経緯

当社は、平成25年6月下旬に滞留債権の回収進捗について確認を行ったところ、過去の架空売上計上及び取引業者を利用した着服の疑いが生じたことから、平成25年7月12日付で調査委員会を設置し、調査を進めてまいりました。その結果、過年度の架空売上計上及び取引業者を利用した着服が行われていることが判明し、四半期連結財務諸表に含まれる不適切な会計処理を訂正することと致しました。

2. 会計処理

四半期連結財務諸表において過大に計上されていた「営業収益」及び「営業原価」を修正するとともに、架空売上・着服に係る債権の修正等、必要と認められる修正を行いました。

これらの決算訂正により、当社が平成24年11月13日に提出致しました第42期第2四半期(自平成24年7月1日至平成24年9月30日)に係る四半期報告書の一部を訂正する必要が生じたので、金融商品取引法第24条の4の7第4項の規定に基づき、四半期報告書の訂正報告書を提出するものであります。

なお、訂正後の四半期連結財務諸表につきましては、有限責任監査法人トーマツにより四半期レビューを受けており、その四半期レビュー報告書を添付しております。

また、四半期連結財務諸表の記載内容に係る訂正箇所については、XBRLの修正も行いましたので併せて修正後のXBRL形式のデータ一式(表示情報ファイルを含む)を提出致します。

2 【訂正事項】

第一部 企業情報

第1 企業の概況

- 1 主要な経営指標等の推移

第2 事業の状況

- 3 財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析

(1) 業績の状況

(2) 財政状態の分析

(3) キャッシュ・フローの状況

第4 経理の状況

- 1 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

注記事項

(四半期連結貸借対照表関係)

(セグメント情報等)

セグメント情報

(1 株当たり情報)

3 【訂正箇所】

訂正箇所は____を付して表示しております。

第一部 【企業情報】

第1 【企業の概況】

1 【主要な経営指標等の推移】

(訂正前)

回次	第41期 第2四半期 連結累計期間	第42期 第2四半期 連結累計期間	第41期
会計期間	自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日	自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日	自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日
営業収益 (百万円)	44,864	44,149	89,935
経常利益 (百万円)	3,193	3,319	6,552
四半期(当期)純利益 (百万円)	1,642	1,728	3,423
四半期包括利益又は包括利益 (百万円)	1,831	1,921	3,951
純資産額 (百万円)	26,456	30,095	28,382
総資産額 (百万円)	85,591	85,839	85,164
1株当たり四半期(当期) 純利益金額 (円)	196.57	206.96	409.84
潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益金額 (円)	—	—	—
自己資本比率 (%)	26.7	30.3	28.7
営業活動による キャッシュ・フロー (百万円)	2,575	3,244	6,363
投資活動による キャッシュ・フロー (百万円)	△261	△618	△206
財務活動による キャッシュ・フロー (百万円)	△2,315	△1,695	△5,800
現金及び現金同等物の 四半期末(期末)残高 (百万円)	3,673	4,962	4,030
回次	第41期 第2四半期 連結会計期間	第42期 第2四半期 連結会計期間	
会計期間	自 平成23年7月1日 至 平成23年9月30日	自 平成24年7月1日 至 平成24年9月30日	
1株当たり四半期純利益金額 (円)	97.39	102.69	

(訂正後)

回次		第41期 第2四半期 連結累計期間	第42期 第2四半期 連結累計期間	第41期
会計期間		自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日	自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日	自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日
営業収益	(百万円)	<u>44,779</u>	<u>44,003</u>	<u>89,718</u>
経常利益	(百万円)	<u>3,107</u>	<u>3,172</u>	<u>6,336</u>
四半期(当期)純利益	(百万円)	<u>1,590</u>	<u>1,636</u>	<u>3,275</u>
四半期包括利益又は包括利益	(百万円)	<u>1,780</u>	<u>1,829</u>	<u>3,803</u>
純資産額	(百万円)	<u>26,131</u>	<u>29,582</u>	<u>27,961</u>
総資産額	(百万円)	<u>85,267</u>	<u>85,326</u>	<u>84,744</u>
1株当たり四半期(当期) 純利益金額	(円)	<u>190.39</u>	<u>195.91</u>	<u>392.18</u>
潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益金額	(円)	—	—	—
自己資本比率	(%)	<u>26.4</u>	<u>29.9</u>	<u>28.4</u>
営業活動による キャッシュ・フロー	(百万円)	2,575	3,244	6,363
投資活動による キャッシュ・フロー	(百万円)	△261	△618	△206
財務活動による キャッシュ・フロー	(百万円)	△2,315	△1,695	△5,800
現金及び現金同等物の 四半期末(期末)残高	(百万円)	3,673	4,962	4,030
回次		第41期 第2四半期 連結会計期間	第42期 第2四半期 連結会計期間	
会計期間		自 平成23年7月1日 至 平成23年9月30日	自 平成24年7月1日 至 平成24年9月30日	
1株当たり四半期純利益金額	(円)	<u>94.13</u>	<u>97.77</u>	

第2 【事業の状況】

3 【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

(1) 業績の状況

(訂正前)

こうした中、当企業グループの当第2四半期連結累計期間は、営業収益441億49百万円（前年同期比1.6%減）、営業利益32億25百万円（同1.5%増）、経常利益33億19百万円（同3.9%増）、四半期純利益17億28百万円（同5.3%増）となりました。

(訂正後)

こうした中、当企業グループの当第2四半期連結累計期間は、営業収益440億3百万円（前年同期比1.7%減）、営業利益30億78百万円（同0.5%減）、経常利益31億72百万円（同2.1%増）、四半期純利益16億36百万円（同2.9%増）となりました。

①物流センター事業

(訂正前)

当第2四半期連結累計期間の営業収益は、212億80百万円（前年同期比0.8%増）、営業利益は、25億43百万円（同1.0%減）となりました。

(訂正後)

当第2四半期連結累計期間の営業収益は、211億33百万円（前年同期比0.6%増）、営業利益は、23億96百万円（同3.5%減）となりました。

(2) 財政状態の分析

(訂正前)

当企業グループの当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末比6億74百万円増加し858億39百万円となりました。これは主に、現金及び預金等の増加により流動資産が8億43百万円増加しましたが、有形固定資産の償却等により固定資産が1億68百万円減少したことによるものであります。

(訂正後)

当企業グループの当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末比5億82百万円増加し853億26百万円となりました。これは主に、現金及び預金等の増加により流動資産が7億51百万円増加しましたが、有形固定資産の償却等により固定資産が1億68百万円減少したことによるものであります。

(訂正前)

純資産におきましては、前連結会計年度末比17億12百万円増加し300億95百万円となりました。これは主に、四半期純利益17億28百万円の計上と剰余金の配当による減少1億58百万円によるものであります。この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の28.7%から30.3%へと増加しております。

(訂正後)

純資産におきましては、前連結会計年度末比16億20百万円増加し295億82百万円となりました。これは主に、四半期純利益16億36百万円の計上と剰余金の配当による減少1億58百万円によるものであります。この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の28.4%から29.9%へと増加しております。

(3) キャッシュ・フローの状況

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

(訂正前)

営業活動によるキャッシュ・フローは、32億44百万円の資金獲得となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益33億5百万円、減価償却費14億92百万円による増加と、法人税等の支払額14億82百万円、仕入債務の増減額1億56百万円の減少によるものであります。これにより営業活動によるキャッシュ・フローは、前年同期に比べ6億69百万円資金獲得が増加しております。

(訂正後)

営業活動によるキャッシュ・フローは、32億44百万円の資金獲得となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益31億58百万円、減価償却費14億92百万円による増加と、法人税等の支払額14億82百万円、仕入債務の増減額1億56百万円の減少によるものであります。これにより営業活動によるキャッシュ・フローは、前年同期に比べ6億69百万円資金獲得が増加しております。

第4 【経理の状況】

1. 四半期連結財務諸表の作成方法について

(1) 当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」(平成19年内閣府令第64号)に基づいて作成しております。

(2) 当社の四半期連結財務諸表に掲記される科目その他の事項の金額は、従来、千円単位で記載しておりましたが、第1四半期連結会計期間及び第1四半期連結累計期間より百万円単位で記載することに変更いたしました。

2. 監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第2四半期連結会計期間(平成24年7月1日から平成24年9月30日まで)及び第2四半期連結累計期間(平成24年4月1日から平成24年9月30日まで)に係る四半期連結財務諸表について、有限責任監査法人トーマツによる四半期レビューを受けております。

なお、金融商品取引法第24条の4の7第4項の規定に基づき、四半期報告書の訂正報告書を提出しておりますが、訂正後の四半期連結財務諸表について、有限責任監査法人トーマツにより四半期レビューを受けております。

1 【四半期連結財務諸表】
 (1) 【四半期連結貸借対照表】
 (訂正前)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,442	5,354
受取手形及び売掛金	※3 12,072	※3 11,954
商品	3	3
貯蔵品	132	120
その他	1,201	1,260
貸倒引当金	△36	△34
流動資産合計	17,816	18,659
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	23,700	23,314
土地	34,113	34,135
その他（純額）	3,997	3,852
有形固定資産合計	61,810	61,302
無形固定資産	1,981	2,079
投資その他の資産	※1 3,555	※1 3,796
固定資産合計	67,347	67,179
資産合計	85,164	85,839
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	※3 6,161	※3 6,165
短期借入金	24,708	20,954
未払法人税等	1,515	1,306
賞与引当金	546	551
役員賞与引当金	46	25
その他	4,590	4,730
流動負債合計	37,570	33,734
固定負債		
長期借入金	9,658	12,485
退職給付引当金	4,915	4,934
役員退職慰労引当金	348	389
その他	4,288	4,199
固定負債合計	19,211	22,009
負債合計	56,782	55,744
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,045	4,045
資本剰余金	3,951	3,951
利益剰余金	16,498	18,068
自己株式	△8	△8
株主資本合計	24,486	26,056
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△12	△31
その他の包括利益累計額合計	△12	△31
少数株主持分	3,908	4,069
純資産合計	28,382	30,095
負債純資産合計	85,164	85,839

(訂正後)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年 3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年 9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,442	5,354
受取手形及び売掛金	※3 11,369	※3 11,097
商品	3	3
貯蔵品	132	120
その他	1,483	1,605
貸倒引当金	△36	△34
流動資産合計	17,396	18,147
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	23,700	23,314
土地	34,113	34,135
その他（純額）	3,997	3,852
有形固定資産合計	61,810	61,302
無形固定資産	1,981	2,079
投資その他の資産	※1 3,555	※1 3,796
固定資産合計	67,347	67,179
資産合計	84,744	85,326
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	※3 6,161	※3 6,165
短期借入金	24,708	20,954
未払法人税等	1,515	1,306
賞与引当金	546	551
役員賞与引当金	46	25
その他	4,590	4,730
流動負債合計	37,570	33,734
固定負債		
長期借入金	9,658	12,485
退職給付引当金	4,915	4,934
役員退職慰労引当金	348	389
その他	4,288	4,199
固定負債合計	19,211	22,009
負債合計	56,782	55,744
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,045	4,045
資本剰余金	3,951	3,951
利益剰余金	16,078	17,555
自己株式	△8	△8
株主資本合計	24,066	25,544
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△12	△31
その他の包括利益累計額合計	△12	△31
少数株主持分	3,908	4,069
純資産合計	27,961	29,582
負債純資産合計	84,744	85,326

(2) 【四半期連結損益及び包括利益計算書】

【第2四半期連結累計期間】

(訂正前)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
営業収益	44,864	44,149
営業原価	40,586	39,820
営業総利益	4,278	4,329
販売費及び一般管理費		
貸倒引当金繰入額	3	—
役員報酬	230	220
給料及び手当	275	268
賞与引当金繰入額	35	46
役員賞与引当金繰入額	26	26
退職給付費用	13	14
役員退職慰労引当金繰入額	14	32
その他	499	495
販売費及び一般管理費合計	1,099	1,104
営業利益	3,179	3,225
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	27	21
負ののれん償却額	101	101
助成金収入	24	66
雑収入	129	124
営業外収益合計	283	314
営業外費用		
支払利息	214	190
雑損失	54	30
営業外費用合計	269	220
経常利益	3,193	3,319
特別損失		
投資有価証券評価損	9	13
保険解約損	11	—
災害による損失	9	—
特別損失合計	29	13
税金等調整前四半期純利益	3,163	3,305
法人税、住民税及び事業税	1,186	1,265
法人税等調整額	151	94
法人税等合計	1,337	1,359
少数株主損益調整前四半期純利益	1,826	1,945
少数株主利益	184	217
四半期純利益	1,642	1,728
少数株主利益	184	217
少数株主損益調整前四半期純利益	1,826	1,945
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	5	△24
その他の包括利益合計	5	△24
四半期包括利益	1,831	1,921
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,643	1,709
少数株主に係る四半期包括利益	187	211

(訂正後)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
営業収益	44,779	44,003
営業原価	40,583	39,815
営業総利益	4,195	4,187
販売費及び一般管理費		
貸倒引当金繰入額	7	4
役員報酬	230	220
給料及び手当	275	268
賞与引当金繰入額	35	46
役員賞与引当金繰入額	26	26
退職給付費用	13	14
役員退職慰労引当金繰入額	14	32
その他	499	496
販売費及び一般管理費合計	1,102	1,108
営業利益	3,093	3,078
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	27	21
負ののれん償却額	101	101
助成金収入	24	66
雑収入	129	124
営業外収益合計	283	314
営業外費用		
支払利息	214	190
雑損失	54	30
営業外費用合計	269	220
経常利益	3,107	3,172
特別損失		
投資有価証券評価損	9	13
保険解約損	11	—
災害による損失	9	—
特別損失合計	29	13
税金等調整前四半期純利益	3,077	3,158
法人税、住民税及び事業税	1,186	1,265
法人税等調整額	117	39
法人税等合計	1,303	1,305
少数株主損益調整前四半期純利益	1,774	1,853
少数株主利益	184	217
四半期純利益	1,590	1,636
少数株主利益	184	217
少数株主損益調整前四半期純利益	1,774	1,853
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	5	△24
その他の包括利益合計	5	△24
四半期包括利益	1,780	1,829
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,592	1,617
少数株主に係る四半期包括利益	187	211

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(訂正前)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	3,163	3,305
減価償却費	1,452	1,492
負ののれん償却額	△101	△101
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△12	△1
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△39	△24
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△22	△20
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△49	6
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△24	30
受取利息及び受取配当金	△28	△22
支払利息	214	190
固定資産除売却損	26	15
売上債権の増減額 (△は増加)	△740	248
仕入債務の増減額 (△は減少)	142	△156
未払消費税等の増減額 (△は減少)	136	△25
その他の資産・負債の増減額	△173	△57
その他	△15	△7
小計	3,928	4,871
利息及び配当金の受取額	28	22
利息の支払額	△215	△193
災害損失の支払額	△50	—
法人税等の支払額	△1,159	△1,482
法人税等の還付額	43	27
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,575	3,244
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△274	△265
定期預金の払戻による収入	312	273
有形固定資産の取得による支出	△336	△171
有形固定資産の売却による収入	58	55
無形固定資産の取得による支出	△85	△71
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	—	△282
投資有価証券の取得による支出	△2	△2
敷金の差入による支出	△56	△226
敷金の回収による収入	51	32
貸付けによる支出	△12	△15
その他	83	55
投資活動によるキャッシュ・フロー	△261	△618
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△858	△4,300
長期借入れによる収入	1,398	5,266
長期借入金の返済による支出	△2,209	△1,893
自己株式の純増減額 (△は増加)	△0	—
配当金の支払額	△158	△158
少数株主への配当金の支払額	△43	△49
リース債務の返済による支出	△443	△558
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,315	△1,695
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1	931
現金及び現金同等物の期首残高	3,674	4,030
現金及び現金同等物の四半期末残高	※1 3,673	※1 4,962

(訂正後)

(単位：百万円)

	前第 2 四半期連結累計期間 (自 平成23年 4 月 1 日 至 平成23年 9 月 30 日)	当第 2 四半期連結累計期間 (自 平成24年 4 月 1 日 至 平成24年 9 月 30 日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	3,077	3,158
減価償却費	1,452	1,492
負ののれん償却額	△101	△101
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△9	3
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△39	△24
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△22	△20
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△49	6
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△24	30
受取利息及び受取配当金	△28	△22
支払利息	214	190
固定資産除売却損	26	15
売上債権の増減額 (△は増加)	△650	402
仕入債務の増減額 (△は減少)	142	△156
未払消費税等の増減額 (△は減少)	136	△25
その他の資産・負債の増減額	△181	△69
その他	△15	△7
小計	3,928	4,871
利息及び配当金の受取額	28	22
利息の支払額	△215	△193
災害損失の支払額	△50	—
法人税等の支払額	△1,159	△1,482
法人税等の還付額	43	27
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,575	3,244
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△274	△265
定期預金の払戻による収入	312	273
有形固定資産の取得による支出	△336	△171
有形固定資産の売却による収入	58	55
無形固定資産の取得による支出	△85	△71
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	—	△282
投資有価証券の取得による支出	△2	△2
敷金の差入による支出	△56	△226
敷金の回収による収入	51	32
貸付けによる支出	△12	△15
その他	83	55
投資活動によるキャッシュ・フロー	△261	△618
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△858	△4,300
長期借入れによる収入	1,398	5,266
長期借入金の返済による支出	△2,209	△1,893
自己株式の純増減額 (△は増加)	△0	—
配当金の支払額	△158	△158
少数株主への配当金の支払額	△43	△49
リース債務の返済による支出	△443	△558
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,315	△1,695
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1	931
現金及び現金同等物の期首残高	3,674	4,030
現金及び現金同等物の四半期末残高	※1 3,673	※1 4,962

【注記事項】

(四半期連結貸借対照表関係)

※1 資産の金額から直接控除している貸倒引当金の額

(訂正前)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
投資その他の資産	<u>33百万円</u>	<u>34百万円</u>

(訂正後)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
投資その他の資産	<u>48百万円</u>	<u>54百万円</u>

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(訂正前)

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結 損益及び包括 利益計算書 計上額 (注)2
	物流センター 事業	貨物自動車運送 事業	計		
営業収益					
外部顧客への営業収益	<u>21,101</u>	23,763	<u>44,864</u>	—	<u>44,864</u>
セグメント間の内部売上高 又は振替高	240	823	1,064	△1,064	—
計	<u>21,341</u>	24,587	<u>45,928</u>	△1,064	<u>44,864</u>
セグメント利益	<u>2,570</u>	607	<u>3,177</u>	1	<u>3,179</u>

(訂正後)

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結 損益及び包括 利益計算書 計上額 (注)2
	物流センター 事業	貨物自動車運送 事業	計		
営業収益					
外部顧客への営業収益	<u>21,015</u>	23,763	<u>44,779</u>	—	<u>44,779</u>
セグメント間の内部売上高 又は振替高	240	823	1,064	△1,064	—
計	<u>21,256</u>	24,587	<u>45,843</u>	△1,064	<u>44,779</u>
セグメント利益	<u>2,484</u>	607	<u>3,091</u>	1	<u>3,093</u>

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(訂正前)

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益及び包括 利益計算書 計上額 (注) 2
	物流センター 事業	貨物自動車運送 事業	計		
営業収益					
外部顧客への営業収益	<u>21,280</u>	22,869	<u>44,149</u>	—	<u>44,149</u>
セグメント間の内部売上高 又は振替高	261	661	922	△922	—
計	<u>21,541</u>	23,531	<u>45,072</u>	△922	<u>44,149</u>
セグメント利益	<u>2,543</u>	678	<u>3,221</u>	3	<u>3,225</u>

(訂正後)

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益及び包括 利益計算書 計上額 (注) 2
	物流センター 事業	貨物自動車運送 事業	計		
営業収益					
外部顧客への営業収益	<u>21,133</u>	22,869	<u>44,003</u>	—	<u>44,003</u>
セグメント間の内部売上高 又は振替高	261	661	922	△922	—
計	<u>21,394</u>	23,531	<u>44,926</u>	△922	<u>44,003</u>
セグメント利益	<u>2,396</u>	678	<u>3,075</u>	3	<u>3,078</u>

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

(訂正前)

項目	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
1株当たり四半期純利益金額	<u>196円57銭</u>	<u>206円96銭</u>
(算定上の基礎)		
四半期純利益金額(百万円)	<u>1,642</u>	<u>1,728</u>
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る四半期純利益金額(百万円)	<u>1,642</u>	<u>1,728</u>
普通株式の期中平均株式数(株)	8,353,384	8,353,188

(訂正後)

項目	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
1株当たり四半期純利益金額	<u>190円39銭</u>	<u>195円91銭</u>
(算定上の基礎)		
四半期純利益金額(百万円)	<u>1,590</u>	<u>1,636</u>
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る四半期純利益金額(百万円)	<u>1,590</u>	<u>1,636</u>
普通株式の期中平均株式数(株)	8,353,384	8,353,188

独立監査人の四半期レビュー報告書

平成25年 8 月 13 日

株式会社ハマキョウレックス

取締役会 御中

有限責任監査法人 トーマツ

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 谷 津 良 明 ㊞

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 山 田 剛 己 ㊞

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている株式会社ハマキョウレックスの平成24年4月1日から平成25年3月31日までの連結会計年度の第2四半期連結会計期間（平成24年7月1日から平成24年9月30日まで）及び第2四半期連結累計期間（平成24年4月1日から平成24年9月30日まで）に係る訂正後の四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益及び包括利益計算書、四半期連結キャッシュ・フロー計算書及び注記について四半期レビューを行った。

四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、株式会社ハマキョウレックス及び連結子会社の平成24年9月30日現在の財政状態並びに同日をもって終了する第2四半期連結累計期間の経営成績及びキャッシュ・フローの状況を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

その他の事項

四半期報告書の訂正報告書の提出理由に記載されているとおり、会社は、四半期連結財務諸表を訂正している。なお、当監査法人は、訂正前の四半期連結財務諸表に対して平成24年11月9日に四半期レビュー報告書を提出した。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。
以上

- (注) 1. 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社(四半期報告書提出会社)が別途保管しております。
2. 四半期連結財務諸表の範囲にはXBRLデータ自体は含まれていません。